



# 第25回 近畿地区 化学教育研究発表会ご案内

[来聴歓迎]

主 催 日本化学会近畿支部化学教育協議会  
日本化学会近畿支部

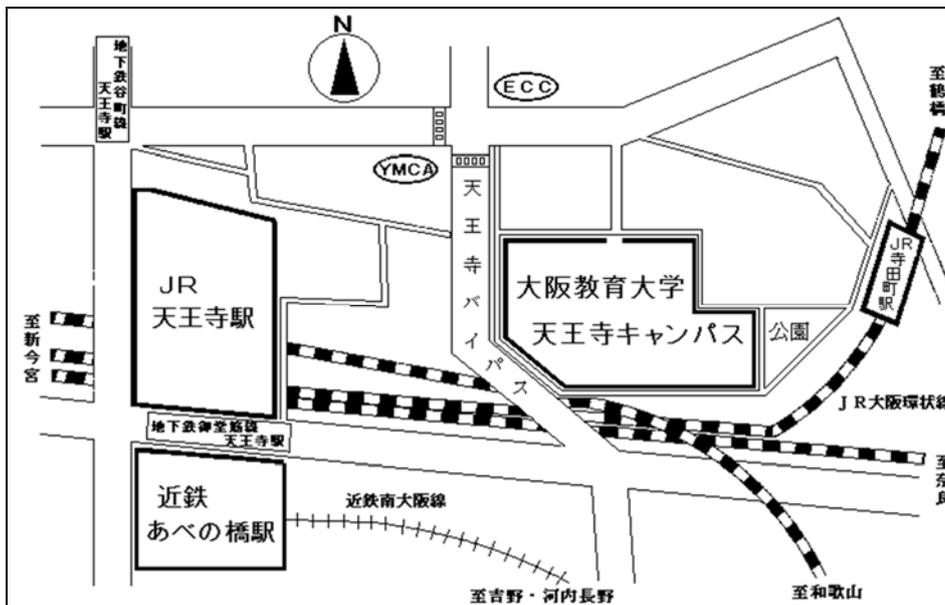
先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本化学会化学教育協議会近畿支部では、近畿地区化学教育研究協議会 研究発表会を下記の要領で開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

今回は第25回目の開催で、義務教育から高校さらには大学・高専等で理科や化学教育に携わる先生方に研究発表を行っていただき、活発に情報や意見交換を図り、近畿地区の化学(理科)教育の活性化を図ることを目的としています。

**日 時** 2023年6月10日(土) 13時~16時55分(予定)  
**会 場** 大阪教育大学天王寺キャンパス 西館 講義室 A (101)  
大阪市天王寺区南河堀町 4-88

## 大阪教育大学教育学部天王寺キャンパス交通ご案内



### 参加申し込み

- (1) 6月2日(金)までに <https://csjkinki2023hapyo.peatix.com/>よりお申し込み、お支払いをお願いします。
- (2) 参加費は1,000円です。学生の参加費は無料です。
- (3) 発表者・参加者すべての方に、参加申し込みをして頂きます。

要旨集は、Webからダウンロードして頂く形式となります(参加申し込みの方にパスワードをお知らせします)。



### 問い合わせ先

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 (大阪科学技術センター6階)  
**日本化学会近畿支部**  
電話 (06) 6441-5531・FAX (06) 6443-6685  
e-mail [csjevent@kinki.chemistry.or.jp](mailto:csjevent@kinki.chemistry.or.jp)

第25回 近畿地区 化学教育研究発表会 プログラム

2023年6月10日(土) 大阪教育大学 天王寺キャンパス

[発表時間 | 件 | 3分 (質疑応答含む) ○印: 発表者]

開会の挨拶 (13:00~13:05)

研究発表Ⅰ (13:05~14:55)

- 1 小学校理科6年生「電気の利用」のプログラミング教材の検討  
○内田 祐貴 (神戸松蔭女子学院大学)
- 2 化学を専門とする教員が行った電子回路実験実習  
○野田 達夫 (大阪公立大学工業高等専門学校総合工学システム学科エレクトロニクスコース)
- 3 分子構造模型とマイクロスケール実験用手作りウェルプレートを活用したマレイン酸、フマル酸およびコハク酸の物理化学的性質に関する教材開発・改良と授業実践  
○中川 徹夫 (神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科)
- 4 身近な素材を試薬としたマイクロスケール実験教材の開発・改良と小学生を対象とした教育実践  
○中川 徹夫 (神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科)
- 5 探求型実験の活用による主体的かつ対話的な深い学びの実現  
○古川 雄将 (大阪府立阿武野高等学校)
- 6 国際バカロレアの指導方法を取り入れた化学の授業実践の成果について  
○堀 浩治 (滋賀県立虎姫高等学校)
- 7 分子模型製作によるSTEAM教育教材開発について 一 個別最適で協同的な学びを保障するために一  
○岡原 正直 (大阪府立佐野工科高等学校定時制)
- 8 固形墨を応用したキセロゲル教材の開発  
○早川 純平 (奈良県立西和清陵高等学校)

\*\*\*\*\* 休憩 (14:55~15:10) \*\*\*\*\*

研究発表Ⅱ (15:10~16:50)

- 9 地方環境研究所との連携による高校生の大気環境の調査活動  
○松浦 紀之 (立命館中学校・高等学校)
- 10 短時間で簡単につくれる紙製の結晶模型  
○栗岡 司郎 (四天王寺高等学校)
- 11 ひとり1セットの滴定実験  
○米沢 剛至 (滝川第二高等学校・滝川第二中学校)
- 12 河川のRpHとpH  
○平井 俊男<sup>1)</sup>、岡原 正直<sup>2)</sup> (<sup>1</sup>大阪府立長尾高等学校、<sup>2</sup>大阪府立佐野工科高等学校定時制)
- 13 福島原発震災に関するSTEAM教育教材の開発 一 多重防護・電気料金・意思決定・放射能汚染の被害者の裁判・ロールプレイ・ディベートを中心に一  
○平井 俊男 (大阪府立長尾高等学校)
- 14 マイクロファイバー汚染: 繊維とウエットティッシュのヘドロ中と加水分解酵素による質量減少速度の研究  
○中島 哲人、木下 光一、有馬 実 (大阪桐蔭中学校・高等学校)
- 15 新しい中学学習指導要領でのイオンの扱いと電池の授業実践について  
○槌間 聡 (帝塚山中学校・高等学校)

閉会の挨拶 (16:50~16:55) 日本化学会近畿支部化学教育協議会 委員長 木村 憲喜